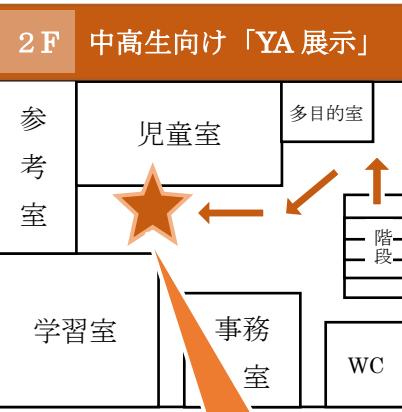
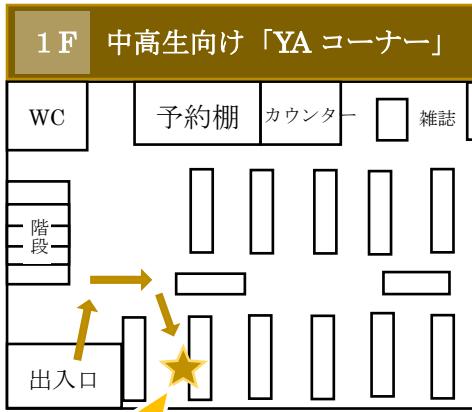


東図書館の YA コーナーは、ココ！



司書の
つぶやき



この時期になると、中学三年生の夏休み明けを思い出します。

「模擬試験何点だった？」真剣な顔で話しているクラスの友達。

一方の私、何もしてない。唯一したのは日焼けぐらい。

周りと大きな差がついている…と怖くなり本腰を入れるも、時すでに遅し。

それでもどうにか進学でき、こうして働けています。

ですので、いま悩みを抱えている方もきっと大丈夫！

学校やおうちだけが世界ではありませんし、案外何とかなるものです。

身近な人との会話やこれから出会う本のなかに、答えが見つかるかもしれませんよ。

YA DAYORI

2021年 9・10月号

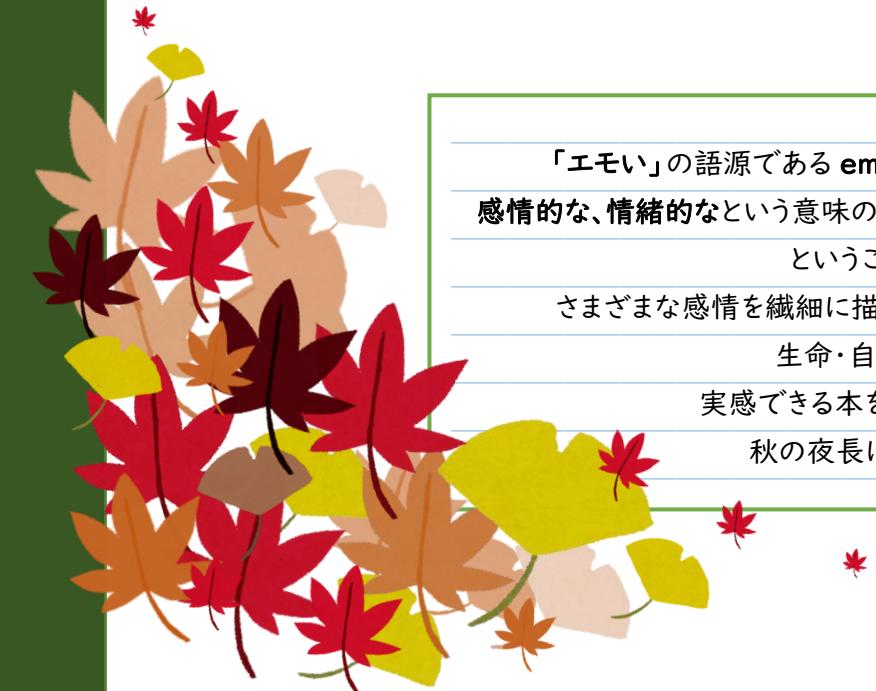
Vol.10

東図書館 YA 担当

#エモい本

「エモい」の語源である **emotional** とは
感情的な、情緒的なという意味の英単語です。

ということで今回は、
さまざまな感情を繊細に描いた作品や、
生命・自然のすごさを
実感できる本を集めました。
秋の夜長にぜひどうぞ！



9・10月の展示本

Date

「私をくいとめて」
綿矢りさ/著

30歳を目前に控えた会社員・みつ子。脳内の自分自身と会話したり、休日は食品サンプルのワークショップや焼肉に行き「ひとり」を満喫していた。そんな時、うっすら抱いていた取引先の多田さんへの好意を自覚してしまい…。

「ウサイン・ボルト自伝」
ウサイン・ボルト/著

時速に直すと自転車の3倍!?「人類最速」とも言われる元陸上選手・ボルトが自らの半生について語る。才能が開花する少年時代から、オリンピックの選手村でナゲット1000個を平らげた思い出、そして世界記録樹立まで…あなたの知らなかったボルトがそこにある! 彼の脚力にも負けない軽快な和訳で楽しめること間違いなしの一冊です。

「新世界透明標本[1]」
富田伊織/作

透明標本とは、骨格標本を作るのが難しい小さな生物の骨格を明らかにするために、筋肉を透明化させて骨に色を付けたもの。本来は生物の研究のために作られる標本ですが、その色合いや透明感がとても美しいです。ぜひ眺めてみてくださいね。

「ハリネズミ乙女、はじめての恋」
令丈ヒロ子/著

昔の栄光を自慢げに話す元芸人の母親や、有名人の娘ということでからかってくる人たちにうんざりしていたコノカ。ある日、ハリネズミから流ちょうな関西弁で話しかけられ…。



Date

泣きたいときに読みたい一冊

「君の臍臓をたべたい」 住野よる/著 F/△ 双葉社

「ぼくは明日、昨日のきみとデートする」 七月隆文/著 F/△ 宝島社



映える写真集

「うつくしい日々」 蜷川実花/著 748/△ 河出書房新社

「新世界透明標本[1]」 富田伊織/作 748/△ 小学館

「ダンゴウオ」 鍵井靖章/著 748/△ 新潮社



古きよき、今に残る

「深読み!絵本『せいめいのれきし』」 真鍋真/著 457/F 岩波書店

「空鉄今昔」 吉永陽一/撮影・文 花井健朗/撮影・文 686/△ 講談社

「日本の大和言葉を美しく話す」 高橋こうじ/文 814/H 東邦出版

「百人一首解剖図鑑」 谷知子/著 911.1/H エクスナレッジ

「源氏物語」 紫式部/著 角川書店/編 913.3/K KADOKAWA



思わぬ発見!

「ハートで感じる英文法」 大西泰斗/著 ポール・マクベイ/著 835/H NHK出版

「宇宙への秘密の鍵」 ルーシー・ホーキング他/作 933/H 岩崎書店

「心理学でわかるひとの性格・感情辞典」 渋谷昌三/監修 141/△ 朝日新聞出版

やっぱり青春ものがスキ

「きのうの少年」 小森真弓/著 F1/△ 福音館書店

「桐島、部活やめるってよ」 朝井リョウ/著 F/△ 集英社

「ハリネズミ乙女、はじめての恋」 令丈ヒロ子/著 F/△ KADOKAWA

「ウサイン・ボルト自伝」 ウサイン・ボルト/著 782/H 集英社

「でかい月だな」 水森サトリ/著 F/△ 集英社

「私をくいとめて」 綿矢りさ/著 F/△ 朝日新聞出版

